

	遠 隔 の 丘	由利本荘市立子吉小学校 学校だより 第 28 号 令和7年2月7日
---	---------	---

県学習状況調査(4~6年)、総合学力テスト(1~3年)の結果から

今年度、12月に実施した4~6年生の県学習状況調査と、1~3年生の総合学力テストの結果について、その概略をお知らせします。

1 県学習状況調査平均通過率(県との比較)

4年	子吉小	全県	全県比	5年	子吉小	全県	全県比	6年	子吉小	全県	全県比
国語	***	69.9	100%	国語	***	77.0	93%	国語	***	79.8	104%
算数	***	70.9	89%	社会	***	74.0	84%	社会	***	74.1	110%
理科	***	73.4	123%	算数	***	68.3	96%	算数	***	67.4	104%
				理科	***	77.4	109%	理科	***	74.5	109%

平均通過率については、県の平均通過率に対する割合が84%~123%と学年や教科によるばらつきは見られますが、11教科中6教科で県平均を上回り、全体的には**概ね良好**な状況と言えます。特に6年生は全教科で県平均を上回っていました。

教科別に見ると、国語では5年生が県平均に僅かに下回りましたが、全体ではほぼ県平均並みと言えます。算数では、4年生が県平均を下回りましたが、5・6年生はほぼ県平均並みでした。理科においては、3学年とも県平均を大きく上回っており、4年生においては県平均を20P以上上回っていました。社会科では5年生が大きく下回り、改善の必要があります。

上述しましたように、本校の結果は**概ね良好**と言えますが、問題や領域によっては課題も散見しています。問題の傾向や通過率を分析し、個々のつまづきを子ども自身に理解させた上で、週末プリントやタブレットのデジタルドリル等で補充を図っていきたいと思います。

2 総合学力調査(教科別・観点別目標値比)

【単位%】

国語	1年	2年	3年	算数	1年	2年	3年
教科総合	110	108	124	教科総合	99	117	129
知識・技能	103	101	137	知識・技能	105	110	120
思考・判断・表現	109	107	115	思考・判断・表現	79	137	95

総合学力調査の結果については、国語・算数あわせて18項目中、目標値を下回ったものが2つ、目標値並みが1つ、目標値を上回ったものが15項目あり、**概ね良好**な結果と思われます。

国語科については、実施した3学年ともよい成果を得ることができました。特に、「知識・技能」面での達成率が高く、漢字や言葉の使い方などの言語事項が定着していることが分かります。今後も、基礎基本を重視しながら、「見通しと振り返り」を重点に「思考力、判断力、表現力」の育成を図ってきたいと思ひます。

一方、算数科では1年生が「思考・判断・表現」に課題が見えるものの教科総合はほぼ目標値、2年生はどの項目も高い達成率を示しています。3年生も「思考・判断・表現」で目標値を下回りましたが、教科総合は高い達成率を示しています。国語科と連携させ、問題文を読み取る力を高めることで、課題は解決していくものと思ひられます。

個人の結果については、個人票を2/13(木)のPTAで封筒に入れてお渡しいたしますので、ご家庭でお子さんと一緒にご覧になり、頑張った点を褒めてあげてください。

「保護者アンケート(12月)」 本荘東小学校への統合に伴って心配なこと

通学路に関して

- 通学距離が倍近くなり、通学方法がまだ確定しておらず心配だ。踏切や道路の横断等も心配だ。
 - 大堤の脇の坂を通る堤下の通学ルートは、遠回りでも体力的に大変だ。郵便局前や公園脇の坂道も選択肢に入れたい。
 - 子吉郵便局から踏切までの歩道整備、藤崎地区の歩道整備が必要だ。歩道が狭く、見通しが悪い場所が多く、特に冬道の安全対策を取ってほしい。
- ※R8より郵便局から踏切までの歩道拡幅工事が行われるそうですが、開校には間に合わないようです。ここを利用する町内の子どもたち、またそれ以外の町内の子どもたちにとって最も安全な通学路を、校外指導部の方に策定をお願いしているところです。踏切や国道の横断等の危険箇所については、地域の方へ見守り活動への協力をお願いしたいと考えております。**

スクールバスについて

- バス通学の時間やルート、中学生も同乗するか等の情報が欲しい。できれば、小友地区と子吉地区で別々のバスを希望したい。
 - 玉ノ池は、現在の「おばこ号」からの変更に対する不安がある。冬以外の季節でも通年でスクールバスを利用できるようにしてほしい。
 - 藤崎は、歩道がなく道幅が狭い場所が多いため、町内全体でスクールバスを利用できるようにしてほしい。
 - 隣の町内と同じ通り道を通るため、埋田も一緒にスクールバスを利用できるようにしてほしい。
- ※文科省のスクールバス運用規定に従って、市教委から船岡・葛法は通年、埋田・宮内・玉ノ池・藤崎は冬季間スクールバス運用と提案されております。今後、説明する機会を設けるようですので、その際に要望等をお伝えいただきたいと思います。**

登校班に関して

- 登校班か個人登校かが決まっていないため不安だ。学校が遠くなり、危険箇所も増えるため、登校班での登下校を継続してほしい。
 - スクールバスの対象外区域であるため、集団登校が困難な場合の選択肢が欲しい。
- ※集団登校か自由登校の選択は、各町内の実情に合わせて決定するようです。統合予定の3校とも通学距離が長くなるため、子どもたちにとってどうすることが安心・安全なのか、開校準備委員会の生活部会でも協議を継続中です。**

学童に関して

- 統合後も学童利用予定したいので、新たな学童についても早めに情報を教えてもらいたい。
 - 学童保育の場所が、学校の敷地内にあると移動も少なく安全だ。
- ※「子ども未来課」から、新しい学童は現在の市民交流学習センター1Fを改修して設置する計画が示されております。説明会なども行われているようですが、正式な通知が届き次第お知らせいたします。**

体育着について

- 買い替えの時期を検討するため、体育着の販売開始時期を知りたい。
 - 買い替えが難しい家庭のために、サイズ変更時まで子吉小学校の体育着を引き続き使用できるようにしてほしい。
 - 下の子がR7年度4月に入学するため、その時に新しい体育着を購入できると助かる。
- ※体育着のデザイン・業者について、現在選定を進めています。したがって、実際に販売するのは、開校するR8年3月以降になります。(R7年4月は購入不可能です)なお、現在着用している各校の体育着に関しては、統合後6年程度は引き続き使用できます。**

その他

- スポ少について親の意見が分かれており、トラブルが心配だ。
- 他校の子どもと仲良くなるために、合同授業や行事など、子ども同士がスムーズに統合できるような取り組みを希望したい。
- 小規模校から大規模校に統合するにあたって、一人一人の子どもの特性を理解し、きめ細やかな支援をしてほしい。
- それぞれの学校での役員経験が考慮されるのか、PTA役員の編成が心配だ。
- 統合後、町内子ども会がどのようになるのか心配だ。町内の予算もあり早く情報が欲しい。
- 学校が遠くなるため、GPS付きの携帯を持たせたい。
- 学校行事の際に十分な駐車スペースを確保してほしい。

その他については、関係機関や開校準備委員会で協議いたします。ご協力、ありがとうございました。